

知識習得から費用助成まで

市内での創業を応援します

市内での創業を促進するための各種支援策を紹介し
ます。各施策の詳細は、各問い合せ先に確認するか、
市ホームページをご覧ください。

■ 匠瑳市創業塾

経営・財務・人材育成・販
路開拓の知識習得を目指す
「匠瑳市創業塾」を開講し
ます。受講希望者は10月18
日(月)までに市商工会へ
申し込んでください。

対象：市内での創業希望者
または創業後5年以内の人
定員：15人(申し込み順)
期間：10月24日～11月21日
の毎週日曜日(全5回)
時間：14時～17時
場所：市商工会

◆ 受講後に受けられる支援

受講者には匠瑳市発行の
公的な証明書が交付され、
法人設立時の登録免許税の
軽減や創業関連融資保証枠
の拡充、匠瑳市創業資金利
子補給金制度による利子補
給率優遇などの支援が受け
られます。

◆ 個別相談も実施

受講者を対象に、中小企
業診断士による個別の相談
会を開催します。

日時：12月4日(土)・5
日(日)の両日13時～17時

■ 申問市商工会

☎72・2528

■ 空き店舗活用支援事業

市内の空き店舗を活用し
て事業を行う人を対象に、
店舗の改装費や賃借料の一
部を補助します。

対象となる空き店舗：過去
に営業が行われていた実績
があり、3カ月以上営業が
行われていない市内の店舗
補助金額：次の①および②
の金額を補助

- ①店舗改装費の2分の1以
内(上限額は80万円)
- ②店舗賃借料の2分の1以
内(上限額は月額5万円で

24カ月分まで)

※店舗改装費の補助は原則
市内の事業者に工事を請け
負わせる場合に限る。

■ 申問産業振興課商工観光室

☎73・0089

■ 創業資金利子補給

株式会社日本政策金融公
庫または県の融資を受けた
人に対し、利子の一部を補
給します。

対象の融資：次の①または
②に該当する3000万円
以下の融資

- ①日本政策金融公庫の「新
創業融資制度」「新規開業
資金」「女性、若者/シニア
起業家資金」「再挑戦支援
資金」「生活衛生貸付のうち
新規開業資金に係るもの」
- ②県の創業資金

利子補給率：年1%分
※金利が1%以下の場合、
または特定創業支援等事業
(匠瑳市創業塾など)を受け
た場合は全額を補給。

補給期間：償還開始月から
最大36カ月間

■ 申問産業振興課商工観光室

☎73・0089

1次募集で購入した人も申し込みできます

プレミアム付商品券の2次募集を実施

「匠瑳市プレミアム付商品券」の購入申し込みの2
次募集を実施します。1次募集で購入した人も申し込
み可能です。申し込み件数が販売冊数を上回る場合、
1次募集で購入していない人などを優先します。

販売冊数…4900冊

※1次募集の購入者の状況により増加する場合あり。

購入限度冊数…1人2冊まで

◆ 申し込み

往復はがきまたは予約専用フォームから申し込んで
ください。なお、1次募集と異なり、世帯単位ではな
く、購入希望者が1人ずつ申し込んでください。

※両方での申し込みは無効。1人1回まで。

◆ 購入方法

「購入引換はがき」を持参の上、商工会館で購入し
てください。

※申し込み方法や購入方法などの詳細は、10月2日(土)

プレミアム付商品券は2000円分お得

1万2000円分の商品券で
す。内訳は、すべての取
扱店舗で利用可能な「全店
共通券(1000円券)」7枚と、
大型店を除く取扱店舗で
利用可能な「地元店専用券
(1000円券)」5枚です。
販売価格…1万円
使用期限…令和4年1月31
日(月)



▲全店共通券



▲地元店専用券

の折り込みチラシをご覧ください。下記までお問い合わせください。

申問市商工会 ☎72-2528

高齢者のインフルエンザ予防接種費用を助成 予防接種は年内に

高齢者などのインフルエンザ予防接種に掛かる費用を助成します。

免疫が付くまで2週間程度かかるため、早めに接種を済ませましょう。

助成期限：12月31日(金)

対象者：①満65歳以上の人
②満60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器疾患などの慢性疾患および免疫不全などがあり、日常生活に著しく障がいのある人(身体障害者手帳1級程度)

※1人1回のみ。
接種場所：協力医療機関(左表)
※表にない医療機関で接種を希望する人は健康管理課までお問い合わせください。
《注意事項》
●新型コロナウイルスワクチン接種前後2週間は、インフルエンザワクチンの接種はできません。
●接種費用や接種開始・終了時期は医療機関によって異なります。医療機関に直接お問い合わせください。
問 健康管理課 ☎73・1200

◆協力医療機関と連絡先(五十音順)

医療機関名	電話番号
熱田整形外科	☎72-1110
石井医院	☎73-2150
伊藤医院	☎72-0261
小川内科	☎73-2658
かしわくま内科クリニック	☎79-6800
九十九里ホーム病院	☎72-1131
越川医院	☎84-0103
佐藤クリニック	☎73-5567
さとう整形外科	☎73-2891
椎名医院	☎72-0032
城之内医院	☎72-4511
鈴木医院	☎72-0012
匝瑳市民病院	☎72-1525
東葉クリニック	☎73-3311
東陽病院	☎84-1335
檜垣内科循環器科医院	☎73-2552
福島医院	☎72-0175
藤田病院	☎72-0308
増田産婦人科	☎73-1100
守医院	☎73-5511

※旭中央病院では助成できません。

ごみ処理 Q&A

Q ペットボトルは資源ごみ？それとも普通ごみ？

A 「PETボトル識別表示マーク」(=下図)の付いているものは資源ごみ、付いていないものは普通ごみとして出してください。なお、キャップとラベルは普通ごみとして出してください。



Q 「有害ごみ」って何？どうやって出すの？

A 蛍光管、ライター、乾電池などが「有害ごみ」です。これらは有害な物質を含んでいたり、燃えるごみと一緒に出すと火災の原因となる恐れがあります。有害ごみを出す際は、透明か半透明の袋に入れ、資源ごみステーションに出してください(指定ごみ袋は不要)。

問 環境生活課環境班 ☎73-0088

3Rで環境への負担軽減を リデュース・リユース・リサイクルを推進します

10月は3R推進月間です。市では、限りある資源を有効活用するため、次の支援策を実施しています。

◆生ごみ処理機などの購入に補助金を交付

家庭用生ごみ処理機または生ごみ堆肥化容器(コンポスト)を市内の販売店で購入した場合に、補助金を交付します。

家庭用生ごみ処理機：購入金額の3分の1を補助(上限2万円。1世帯1基まで)
生ごみ堆肥化容器：購入金額の2分の1を補助(1基)

に付き上限2000円。1世帯2基まで)

◆資源ごみの集団回収に奨励金を交付

衣類やペットボトル、缶類などの資源ごみを回収しリサイクル業者に引き渡す活動に、奨励金を交付します。

奨励金の額：資源ごみ1kg当たり5円以内(1事業年度に付き上限20万円)

支援策の詳細は、左記までお問い合わせください。

問 環境生活課環境班 ☎73・0088

旧ごみ袋は来年以降も使えます

旧指定ごみ袋は令和4年以降も使用できるようになりました。新しい分別区分のもと、下表の通り使用してください。

	新「普通ごみ袋」	新「資源ごみ袋」
旧「可燃ごみ袋」	○	×
旧「資源ごみ袋」	×	○
旧「不燃ごみ袋」	○	○

問 環境生活課環境班 ☎73-0088